

## 中心市街地活性化

### 中心市街地ににぎわいを

答弁: 都市計画としてのハード面と、まちづくりのソフト面が融合した中心市街地の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

**鈴木 久才 議員**  
鈴木 市内では空家や空店舗が増えており、市民の多くが暮らす中心市街地は、特に深刻な地域であります。ヨーロッパやアメリカなどでは歴史的に積み重ねた中で、最終的にコンパクトシティという考え方になっていきます。中心市街地の活性化についての考えをお伺いします。  
市長 中心市街地ににぎわいを取り戻すためには、ハード面の対策が必要であり、さらに、新たに中心市街地で創業したい方、商店経営をさらに発展させてい

## 内水氾濫対策

### 北川辺地域における内水氾濫への対策は

答弁: タイムラインや地域内の貯水能力を高めるなど地域の皆様の理解を得ながら、可能な対応をこれからも進めてまいりたいと考えております。

**新井 好一 議員**  
新井 北川辺地域は輪中の地であり、利根川、渡良瀬川に囲まれていることから、洪水の危険と内水氾濫の危険性があります。ほかの地域とは違うこの地域的な特徴を踏まえての内水氾濫への対策について、考えをお伺いします。  
市長 北川辺地域は時代の進展の中で、従来あった池や沼、水田などの埋め立てなどにより、地域内の貯水能力が減少しており、内水氾濫の起こりやすい要因の一つになっていると考えております。台風等による大雨時の被害を予防し、軽減するためには、タイムライン計画に基づき、幹線排水路及び旧川の水位をできる限り下げ、地域内の貯水能力を高めることが重要であると考えております。また、状況により水路だけでなく水田にもその役割の一部を担っていただくことも必要であると考えます。排水を管理する範囲を排水路内だけでなく、それに接続する水田も含めて考えることが大事であると思っております。  
この課題の解決につきましては、地域の皆様の理解を得ながら、可能な対応をこれからも進めてまいりたいと考えております。

## 株かぞ農業公社

### 株式会社かぞ農業公社について市としての考えは

答弁: キャパシティオーバーについては、農地中間管理事業を活用し、地域の担い手と共に対応していくことが重要であります。また、経営状況を見極めながら、経営支援や助言指導などを行ってまいります。

**齋藤 和雄 議員**  
齋藤 農業を取り巻く環境は、就農者の減少と高齢化が深刻化する反面、農地が担い手に集まり規模拡大が進んでおります。今後その状況は変わらないと推測されます。こうした中で農作業受委託に関する業務などを行い、耕作離れに対応することが株かぞ農業公社の目的であります。今後の公社のキャパシティオーバーを踏まえた取組及び支援を含めた考え方についてお伺いします。  
経済部長 株かぞ農業公社の基本姿勢は、地域の担い手と連携し、まずは担い手の経営拡大を第一に事業を行っていくこととあります。今後、許容量を超えた場合、農地中間管理事業などを活用する中で、地域の担い手と共に対応していくことが重要であると考えております。  
株かぞ農業公社は独立した経営体で、自らの経営が成り立つよう運営改善をしていくことが必要です。広い市域であることや作業効率の悪い農地を借り受けているという公社の特性を踏まえ、経営規模の拡大を円滑にするための情報交換などを行い、問題の解決に取り組むとともに、経営支援や見極めながら、経営支援や助言指導などを行ってまいりたいと考えております。

## 図書館機能の充実

### 図書館機能の充実と新たな役割についての考えは

答弁: 加須市立図書館運営指針に基づき、図書館サービスや事業の充実を図り、より多くの方に親しまれ、活用されるように取り組んでまいりたいと考えております。

**大内 清心 議員**  
大内 全国的にここ数年、図書館は多岐にわたるサービスを展開し、地域に果たす役割は、非常に大きな変化を遂げています。もつと魅力ある、活用しやすい図書館機能の充実と新たな役割についての考え方についてお伺いします。  
教育長 平成24年3月に策定いたしました加須市立図書館運営指針の中で、加須市立図書館は、時代の変化に伴う高度化・多様化した学習ニーズや社会的要請に対応し、いつでも楽しく学ぶことができる図書館を目指し、生涯学習や知的好奇心に応えられるよう各種資料を収集、整理、保存、提供し、生涯学習を支援し、親しまれ活用される図書館、情報化社会の変化に柔軟に対応しつつ、市民が求める情報を発信していく文化・情報拠点としての図書館、地域課題の解決や市民が必要とする情報へのアクセスを支援する暮らしや地域づくりに役立つ図書館、市内及び市外の公共図書館等と二ーズに比べられるような連携協力、協働する図書館の4本の柱を掲げ、図書館の4本の柱を掲げ、図書館サービスや事業の充実を図り、より多くの方に親しまれ、活用されるように取り組んでまいりたいと考えております。